

# 校長室より

平成30年10月31日

## 創立70周年記念式典・記念講演会・合唱コンクール

荒砥高校は昭和23年4月1日に山形県立荒砥高等学校定時制の課程が設立認可され、今年で創立70周年を迎えました。10月19日（金）に開催された創立70周年記念式典には第1回の卒業生にご臨席を賜りました。多くの皆様に創立記念式典をはじめ創立70周年記念事業にご支援をいただき、感謝の気持ちでいっぱいになった時間でした。この創立記念式典で私は、「これまで諸先輩が築き上げてきた荒砥高校の伝統を絶やすことなく、これからの荒砥高校の将来を切り開く気持ちを持ち、日々の学習、部活動、地域貢献活動などの学校生活に夢を持って、真剣に臨むこと」を生徒に期待した式辞といたしました。

記念講演会では荒砥高校を昭和44年度にご卒業された作詞家の風戸強先生とゲストの作曲・編曲家の飛澤宏元先生にご講演をしていただきました。飛澤先生には風戸先生の作詞された合唱曲「明日に渡れ」と「愛のコーラス」の2曲を編曲していただき、荒砥高校にプレゼントをしていただきました。校長室に戻り、生徒のために風戸先生には「人生を拓く」、飛澤先生には「日々新しく」と色紙に書いていただきました。

午後には、合唱コンクール、吹奏楽部の演奏などが行われました。合唱コンクールでは課題曲の「校歌」、クラスで決めた自由曲の合唱を行いました。朝練習、放課後練習と生徒達は精一杯練習を重ねてきました。審査員には風戸先生、飛澤先生も加わっていただき、これまで以上に厳格な審査が行われました。審査結果は3年1組がわずかの差で最優秀でしたが、どのクラスも力一杯合唱してくれ、生徒達の頑張りが伝わってきた合唱コンクールでした。

翌日の荒高祭一般公開も含め、これまでになく皆様にご来校をしていただきました。ご支援、ご来校をしていただいた皆様に心より感謝を申し上げます。

【創立記念式典に先立ち「最上川」の斉唱】



【荒砥高校昭和44年度卒業生の風戸先生のご講演】





【風戸先生、飛澤先生に生徒代表からお礼の言葉】



【3年1組の合唱】



【吹奏楽部の演奏】

